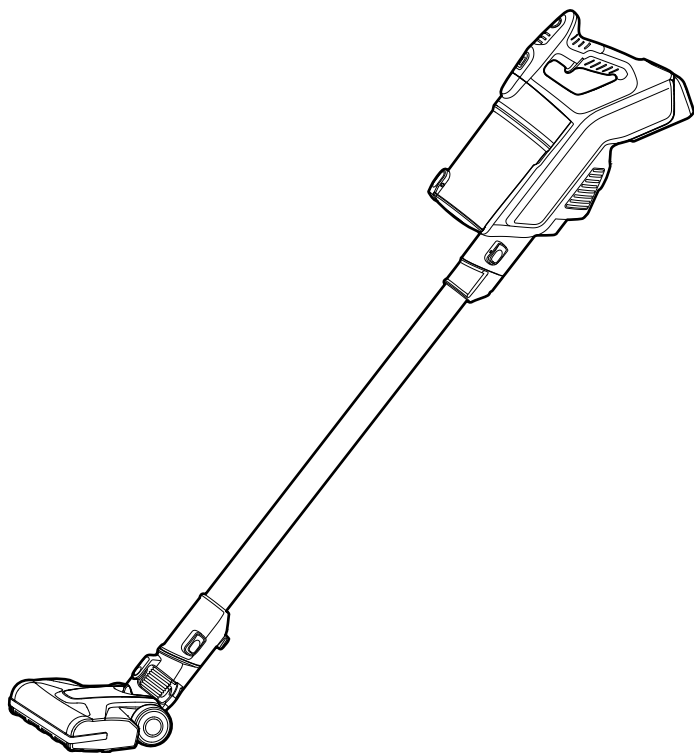


siroca

サイクロン式 コードレスクリーナー SV-H101

取扱説明書

保証書つき



このたびはsirocaサイクロン式コードレスクリーナー SV-H101をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。この商品を安全に正しくお使いいただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。お読みになった後は、お手元に置いて保管してお使いください。

お使いになる前に

安全上のご注意 2

各部のなまえ 5

使いかた

充電する 6

組み立てかた 7

使いかた 9

使い終わったら 10

ゴミの捨てかた 11

ご愛用の手引き

お手入れ 12

故障かなと思ったら 18

部品・消耗品 19

電池の交換・リサイクル ... 20

仕様 21

アフターサービス 22

お客様相談窓口 22

保証書 24

この製品は家庭用です。
業務用にはお使いにならない
ください。

日本国内専用
USE ONLY IN JAPAN

※ この取扱説明書の内容は改善のため、予告なく変更することがあります。

警告

◆充電アダプター・コード・プラグについて◆



ぬれ手禁止

ぬれた手で電源プラグの抜き差しをしない
感電・けがの原因になります。



禁止

充電アダプターのコードが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない
感電・ショート・発火の原因になります。



禁止

充電アダプターを破損するようなことはしない

充電アダプターのコードやプラグを以下のような状態で使うと、感電・ショート・火災の原因になります。
傷つける、加工する、無理に曲げる、高温部に近づける、ねじる、引っ張る、重い物を載せる、挟み込む など
※ 充電スタンドを壁や家具に押しつけるなどして、電源コードを挟み込まないでください。



禁止

電源コードをフロアブラシの回転部に巻き込まない

感電・ショート・火災の原因になります。



充電アダプターのプラグは根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全だと、感電や発熱による火災の原因になります。



充電アダプターの刃および刃の取りつけ面に付着したほこりは定期的に拭き取る
ほこりが付着していると、火災・感電の原因になります。



プラグを抜く

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグを持って引き抜く
感電やショートによる発火の原因になります。



コンセントや配線器具の定格を超える使用や、交流 100V 以外での使用はしない

たこ足配線などで定格を超えると、発熱・発火・火災・感電・故障の原因になります。



プラグを抜く

お手入れをするときは必ず充電アダプターをコンセントから抜く

感電・けがの原因になります。



プラグを抜く

充電しないときは、充電アダプターをコンセントから抜く

充電完了後は必ず充電アダプターをコンセントから抜いてください。長期間使わないときは、充電アダプターを抜いていることを確認してください。絶縁劣化による感電・漏電・火災の原因になります。

注意



禁止

吸込口をふさいだ状態で長時間継続運転させない

過熱・発火・故障の原因になります。



禁止

本製品を屋外で使わない

本製品は屋内用です。屋外でお使いになると故障・破損・けがの原因になります。



禁止

多量のゴミ・大きなゴミ・ビニール類を吸わせない

発熱・発火・故障の原因になります。



禁止

本体や充電スタンドを落としたり、叩いたり、上に乗ったりなどして乱暴に扱わない

故障・破損・けがの原因になります。



禁止

排気口をふさがない

発熱・発火・故障の原因になります。



禁止

フロアブラシや付属のノズルを、床や壁、家具などに強く押しつけない

故障・破損の原因になります。



禁止

本製品を絶対に業務用に使わない

本製品は一般家庭用です。業務用にお使いになると無理な負担がかかり、火災・故障の原因になります。



フィルターなどの付属品は本製品専用の物を取りつける

異なる付属品を取りつけると、発熱・発火・故障の原因になります。



ダストカップ内のゴミは、こまめに捨てる
ゴミをためたまま使用を続けると、発熱・発火・故障の原因になります。



ダストカップ、フィルター類は、本書に記載されている方法でこまめにお手入れする
お手入れをおこたると故障の原因になります。



持ち上げるときや持ち運ぶときは、必ずハンドルを持つ

その他の部分を持って持ち上げると、本製品が落下し、故障の原因になります。



ダストカップ、フィルター類は必ず取りつける。また、適切に取りつけた状態で運転する

取りつけずに使用したり、誤った取り付けをすると、発熱・故障の原因になります。



禁止

本体・延長パイプなどの接点や、充電端子に、金属やゴミなどを付着させない

感電・発火・故障の原因になります。



禁止

炎天下の車内や暖房器具のそばなど、高温になるところで保管しない

本体の変形・故障・やけど・発火の原因になります。



禁止

本製品を壁などに立て掛けない

本製品が倒れて、けがや故障、家具・家屋を傷つける原因になります。

電池について

⚠ 危険



充電するときは、専用の充電スタンド・充電アダプターを使用する

液漏れ・発熱・破裂・発煙の原因になります。



分解禁止

電池を分解・改造・はんだ付けしない

液漏れ・発熱・破裂・発煙・発火の原因になります。



禁止

釘を刺す、ハンマーで叩く、踏みつけるなど、強い衝撃を与えたり、投げつけたりしない

液漏れ・発熱・破裂・発煙・発火の原因になります。
漏れた液が床に付着すると、損害を与えることがあります。



禁止

ストーブやガスコンロなどの熱源・火気のそば、直射日光の当たる場所、炎天下の車内などの高温の場所では、放置したり充電したりしない

液漏れ・発熱・破裂・発煙・発火の原因になります。



禁止

端子を針金などの金属でショートさせない

液漏れ・発熱・破裂・発煙・発火の原因になります。



禁止

金属（ネックレスやヘアピン、コイン、鍵など）と一緒に持ち運んだり、保管しない

液漏れ・発熱・破裂・発煙・発火の原因になります。



禁止

本製品専用の電池以外を使用しない

液漏れ・発熱・破裂・発煙・発火の原因になります。



禁止

電池は本製品以外の機器に使用しない

液漏れ・発熱・破裂・発煙・発火の原因になります。



禁止

火の中に投入したり、加熱しない

液漏れ・発熱・破裂・発煙・発火の原因になります。



禁止

電池を、電子レンジやオーブン、IH 調理器などの調理機器に入れたり、上に置いたりしない

液漏れ・発熱・破裂・発煙・発火の原因になります。



水ぬれ禁止

水につけたり、水をかけたりしない

液漏れ・発熱・破裂・発煙・発火・感電・けがの原因になります。



電池から漏れた液が目に入ったときは、目をこすらずに、すぐにきれいな水で洗い、医師の治療を受ける

目に障害が起きる原因になります。感電・漏電・ショート・けがなどの原因になります。

⚠ 警告



禁止

電池の外装ケースを開けたり、傷つけたりしない

ショート・発熱・破裂・発火の原因になります。



禁止

落下などで電池が液漏れしたり、異臭、変色、変形、傷つきなど、異常に気づいたときは使用しない

発熱・破裂・発煙・発火の原因になります。漏れた液が床に付着すると、損害を与えることがあります。



禁止

ぬれた手で電池を触らない

発熱・発火・感電の原因になります。



電池から漏れた液が皮膚や衣服についたときは、すぐにきれいな水で洗い流す

皮膚がかぶれる原因になります。



乳幼児の手の届くところには置かない

感電・けがの原因になります。

⚠ 注意



室温が 5℃～35℃の場所で充電する

正しく充電されず、充電時間が長くなる原因になります。
また、電池劣化の原因になります。
70℃を超える場合、発熱・破裂・発煙・発火の原因になります。



禁止

電池を単独で充電しない

液漏れ・発熱・破裂・感電・けがの原因になります。



長期間使用しないときは、電池を本体から取りはずしておく

液漏れ・発熱・破損・発火の原因になります。



湿気やほこりの少ない場所で保管する

発熱・発火・感電の原因になります。



禁止

物を載せたり、落下しやすいところに置いたりしない

発熱・発火・感電・けがの原因になります。



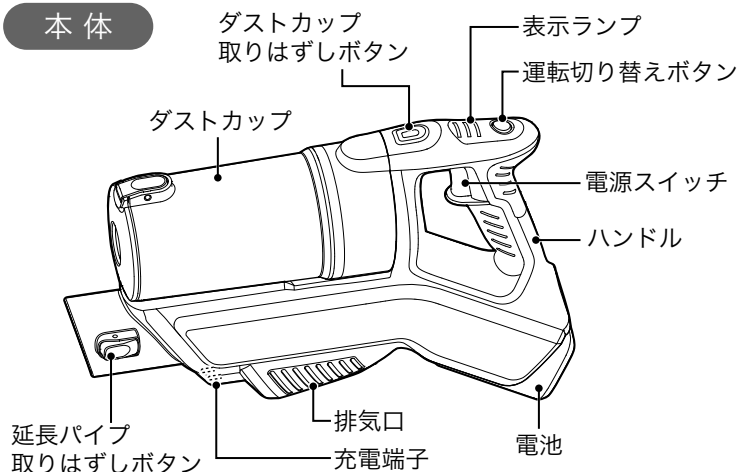
禁止

ファンヒーターの吹き出し口の前、窓際などでは保管・放置しない

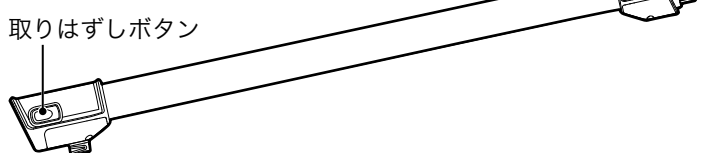
液漏れ・発熱・破裂・発煙・発火の原因になります。

各部のなまえ

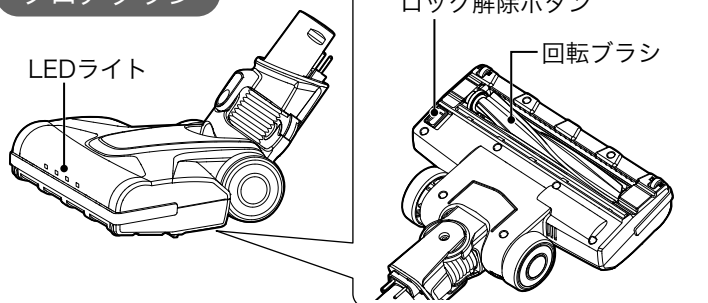
本体



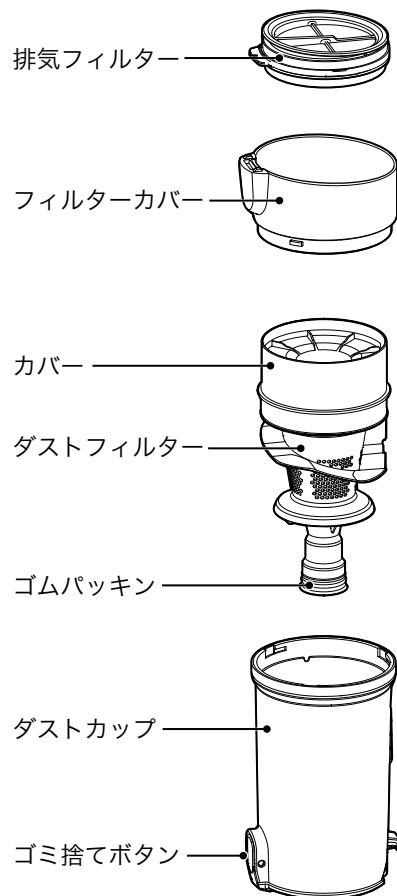
延長パイプ



フロアブラシ



ダストカップ部

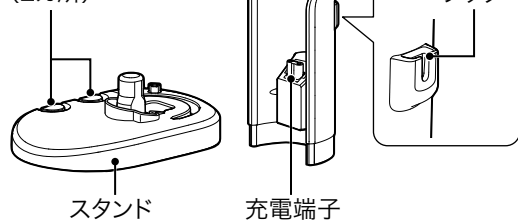


付属品

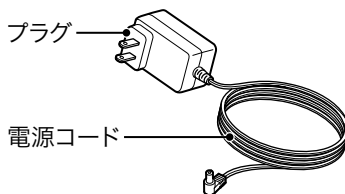
充電スタンド (スタンド + 充電端子)

組み立てかたは、6 ページを参照してください。

ノズルホルダー
(2カ所)



充電アダプター



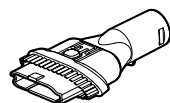
保護キャップ



隙間ノズル



ブラシ付きノズル

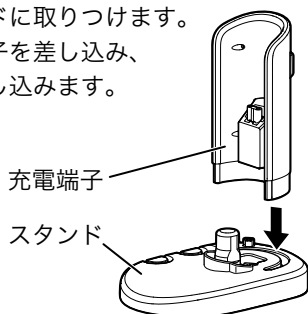


充電する

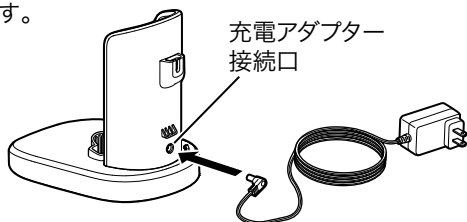
お買い上げ時は電池が十分に充電されていないので、ご使用前に充電してください。

【1】充電スタンドを組み立てる

- ① 充電端子をスタンドに取り付けます。
図のように充電端子を差し込み、奥までしっかり押し込みます。

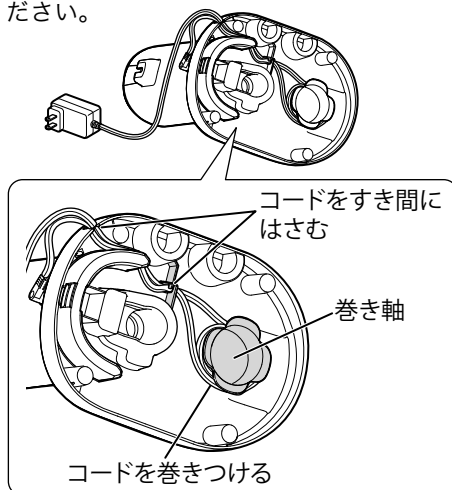


- ② 充電アダプターのプラグを、充電スタンドに接続します。



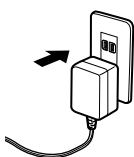
- ③ コードの長さを調節します。

※ 充電スタンド底面にコードをひきまわし、コード巻き軸にコードを巻きつけて長さを調整してください。



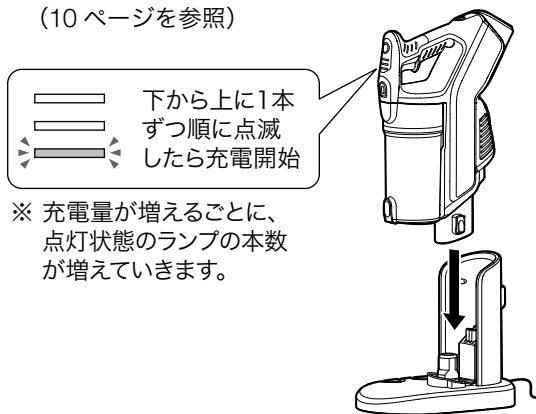
【2】充電する

- ① 充電アダプターをコンセントに差し込みます。



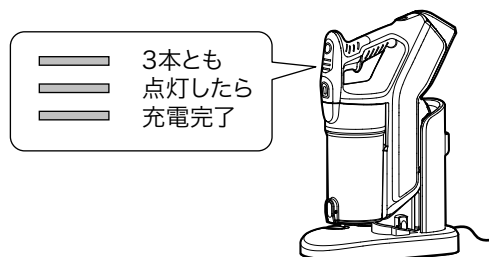
- ② 本体を充電スタンドに接続して充電します。

- 表示ランプが、下から上に1本ずつ順に点滅したら充電開始です。
- 充電時間は約4時間です。
- フロアブラシ、延長パイプ、付属のノズルは充電スタンドに収納できます。(10ページを参照)



- ③ 充電が完了したら、充電アダプターをコンセントから抜きます。

- 表示ランプが3本とも点灯したら、充電完了です。



- 満充電状態での運転時間のめやすは、吸引力を強く運転した場合に約15分です。



※ 室温が5℃～35℃の場所で充電してください。室温が低すぎる場所や、高温になる場所では、正しく充電されない／充電時間が長くなる原因になります。また、電池が劣化する原因になります。

70℃を超える場合、発熱・破裂・発煙・発火の原因になります。

※ 充電中に本体や充電アダプターが熱くなりますが、異常ではありません。

※ 充電スタンドは、本体を接続していない状態でも約0.5Wの電力を消費します。

電池を長持ちさせるために

- 使用時間にかかわらず、使用後は必ず充電してください。
- 長期間使用しない場合は、充電アダプターをコンセントから抜いてください。
- 電池を使い切ったまま放置すると、電池が劣化する原因になります。長期間使用しない場合でも、2カ月に1回程度、充電を行い満充電にしてください。

組み立てかた

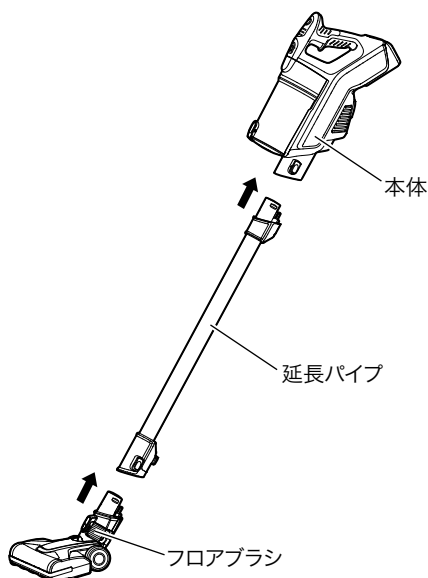


※ 必ずフロアブラシ、もしくは付属のノズルを取りつけてお使いください。

1 充電スタンドから本体を取りはずす

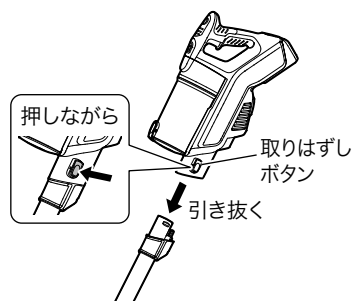
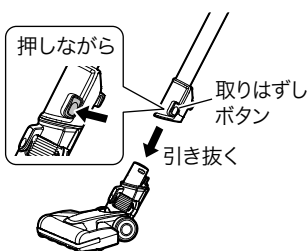
2 本体に、延長パイプとフロアブラシを取りつける

- カチッとなるまでしっかりと押し込みます。



はずすときは

取りはずしボタンを押しながら、フロアブラシ、延長パイプを引き抜きます。

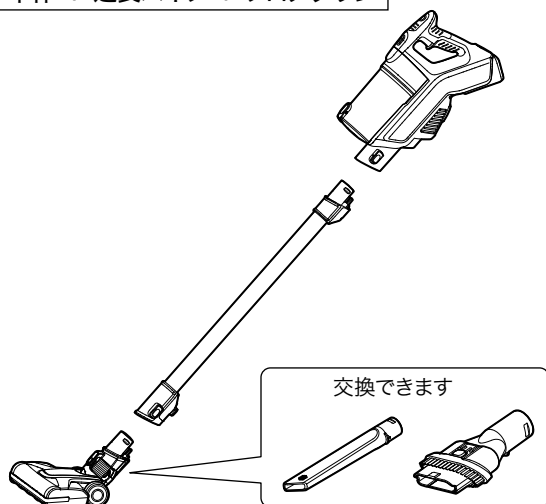


組み立てかた

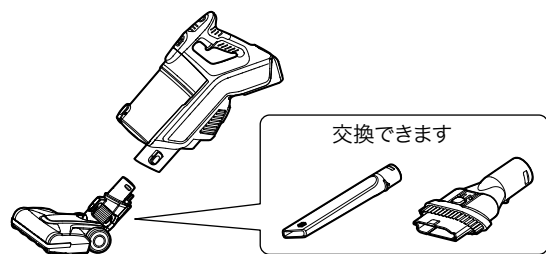
用途に合わせて組み立てる

清掃する場所によって組み合わせを変えて使うと、お掃除がしやすくなります。

本体 + 延長パイプ + フロアブラシ

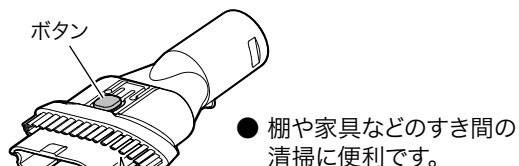


本体 + フロアブラシ



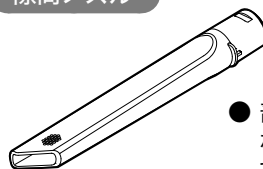
フロアブラシは、付属のノズル（隙間ノズル、ブラシ付きノズル）に交換できます。

ブラシ付きノズル



先端のブラシは、用途に合わせて出したり収納したりできます。ブラシを収納するときは、ボタンを押しながら収納します。

隙間ノズル



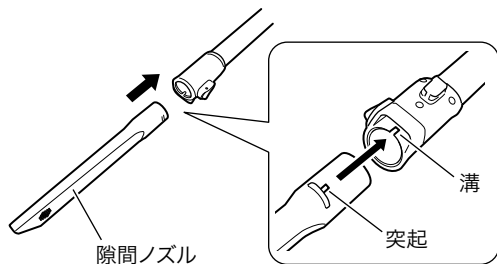
● 部屋や階段の隅、窓レールなどのすき間の清掃に便利です。

隙間ノズル、ブラシ付きノズルのつけはずし

延長パイプにつけはずしする場合で説明していますが、本体へのつけはずしも同様です。

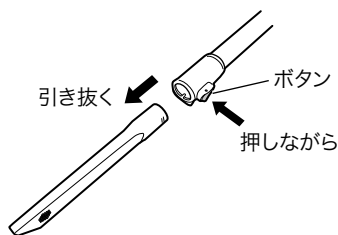
取りつけかた

図のように向きを合わせて、カチッとなるまでしっかりと押し込みます。



はずしかた

取りはずしボタンを押しながら、ノズルを引き抜きます。



使いかた



- ※ 本製品は家庭用掃除機です。業務用やお掃除以外の用途では使用しないでください。
- ※ 次のものは吸わせないでください。吸込力の低下や故障の原因になります。
 - ・ 水などの液体や、湿ったもの
 - ・ ガラスの破片・ピン・刃物など鋭利なもの
 - ・ 多量の砂や小石、粉など目詰まりするもの
 - ・ ビニール袋や食品用ラップなど通気性の悪いもの
- ※ 必ずフロアブラシ、もしくは付属のノズルを取りつけてお使いください。
- ※ 持ち運びの際は、必ずハンドルをお持ちください。ダストカップや延長パイプを持つと、落下や破損、けがの原因になります。
- ※ ダストカップのゴミは、こまめに捨ててください。ダストカップにゴミをためたまま使用しつづけると、吸引力の低下や故障の原因になります。
- ※ ダストカップ、フィルター類、フロアブラシなどはこまめにお手入れしてください。お手入れをおこたると故障の原因になります。詳しいお手入れの方法は、「お手入れ」(12ページ)を参照してください。
- ※ 延長パイプで遊んだり、振り回したりしないでください。事故やけがの原因になります。小さなお子様のいるご家庭では、特にご注意ください。

使
い
か
た

1 充電スタンドから本体を取りはずし、組み立てる

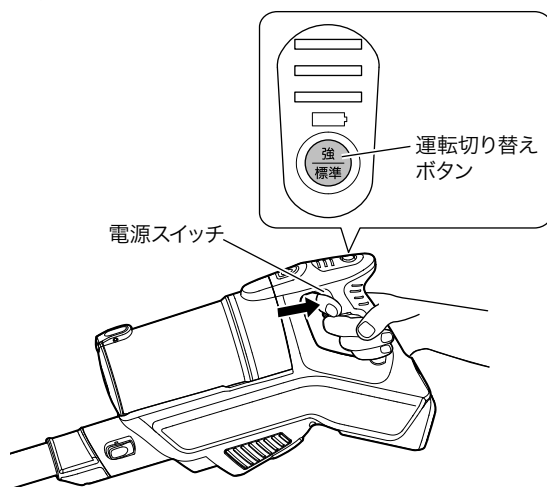
- 組み立てかたは、7～8 ページを参照してください。

2 電源スイッチを押す

- 運転が開始します。運転中は、フロアブラシのLED ライトが点灯します。
- 電源スイッチを押している間、運転します。電源スイッチから指を離すと、運転が停止します。

3 吸引力を選ぶ

- 電源スイッチを押したままで、運転切り替えボタンを押します。ボタンを押すごとに、「強」と「標準」が順に切り替わります。



- ※ フロアブラシの回転部には手を触れないでください。けがの原因になります。特にお子さまにはご注意ください

表示ランプについて

お掃除中は、表示ランプで電池残量が確認できます。

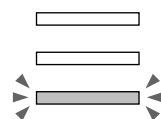
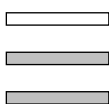
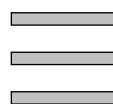
表示ランプ



電池残量は十分

電池残量が少ない

電池残量が残らずか
※充電してください。

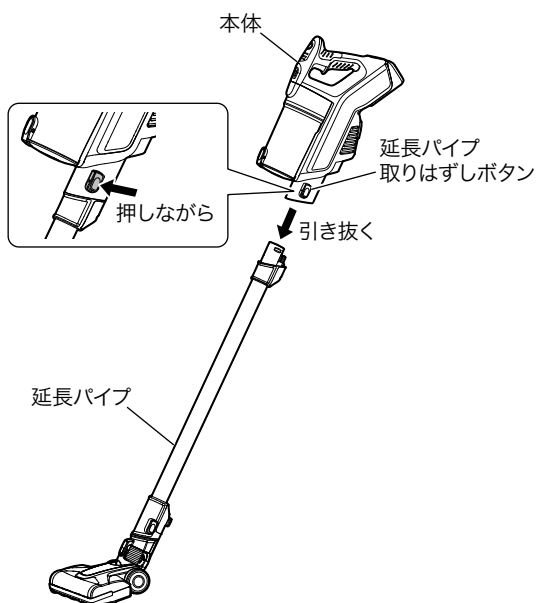


使い終わったら

使用後は、本体を充電スタンドに戻して必ず充電してください。

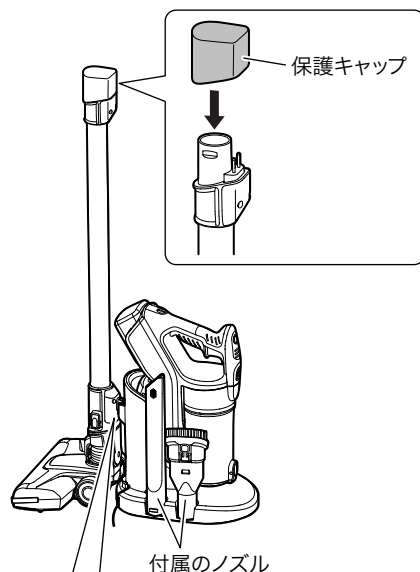
1 本体から延長パイプを取りはずす

延長パイプ取りはずしボタンを押しながら、延長パイプを引き抜きます。

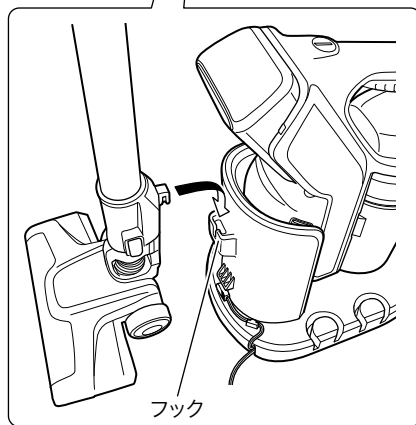
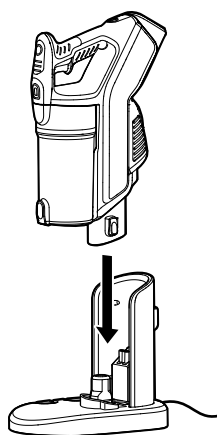


3 延長パイプ・フロアブラシ、付属のノズルを収納する

- 延長パイプとフロアブラシは接続した状態で、充電スタンドのフックに差し込みます。
- 延長パイプは、付属の保護キャップを先端に取り付けます。
- 付属のノズルは、充電スタンドのホルダーに差し込みます。



2 本体を充電スタンドに接続する



ゴミの捨てかた



- ※ ダストカップの「ゴミすて」の線以上にゴミをためないでください。吸引力低下の原因になります。
- ※ ゴミ捨てはこまめに行ってください。
- ※ 運転中にダストカップを取りはずさないでください。

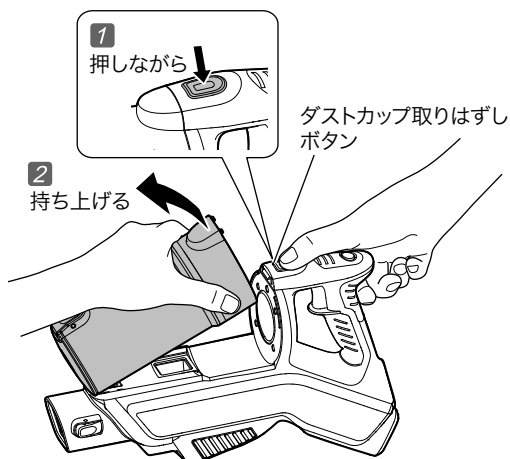
1

本体からダストカップを取りはずす

- ダストカップ取りはずしボタンを押しながら、ダストカップを持ち上げます。
- ダストカップ内のゴミの状態によっては、ゴミがこぼれる場合がありますので、新聞紙などの上で行ってください。



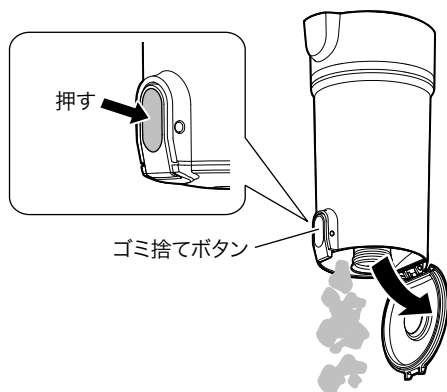
- ※ ボタンを押さずに、無理にダストカップを取りはずさないでください。
- ※ ダストカップを取りはずすときに、本体の電源スイッチを誤って押さないようにご注意ください。



2

ゴミを捨てる

- ① ゴミ捨てボタンを押したあと、ダストカップのフタを手で開けて、ゴミを捨てます。

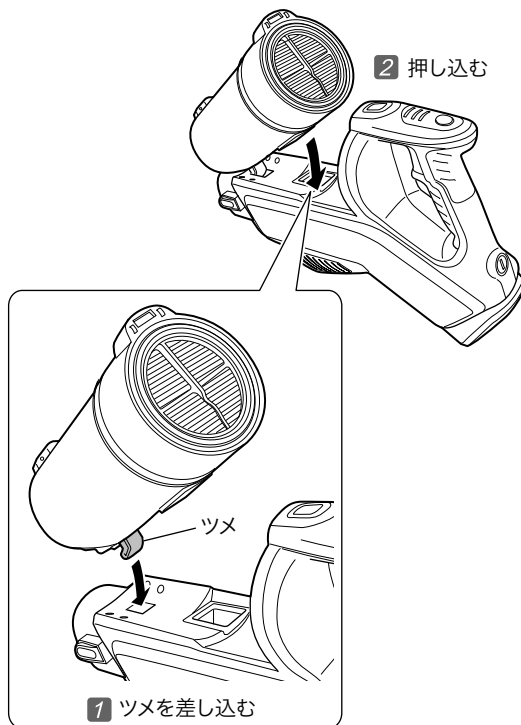


- ゴミの量や種類によっては、ダストフィルターの隙間にゴミがたまる場合があります。ダストフィルターの汚れがひどいときは、12 ページを参照し、ダストカップのお手入れを行ってください。



- ※ ボタンを押さずに、無理にダストカップのフタを開けないでください。

- ② ダストカップのフタを閉じ、本体に取り付けます。ダストカップのツメを本体に差し込み、カチッとなるまでしっかりと押し込みます。



お手入れ

吸引力が弱くなったら、ダストカップやフィルター類をお手入れしてください。



※ ダストカップ、フィルター類はこまめにお手入れしてください。

※ 「排気フィルター」は定期的に汚れを確認し、表と裏のミゾにゴミがたまっていたら、きれいに落としてください。汚れたままお使いになると、吸引力の低下や本体の故障の原因になります。

※ 排気フィルターは水洗いしないでください。フィルターの目詰まりや、においの発生・故障の原因になります。

※ お手入れの際にシンナー、アルコール、ベンジン、アルカリ性洗剤、漂白剤などを使わないでください。変色、変形、変質、破損し、故障の原因になります。

ダストカップのお手入れ

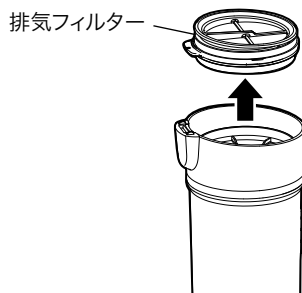
ダストカップ、フィルター類は、それぞれ取りはずしてお手入れします。

1 本体からダストカップを取りはずす

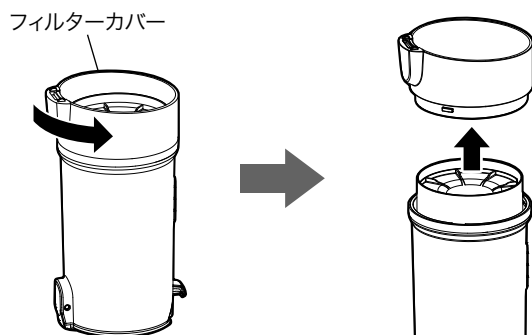
- ダストカップの取りはずしかたは、11 ページを参照してください。

2 排気フィルターとフィルターカバーを取りはずす

- ① 排気フィルターを、つまんで引き抜きます。

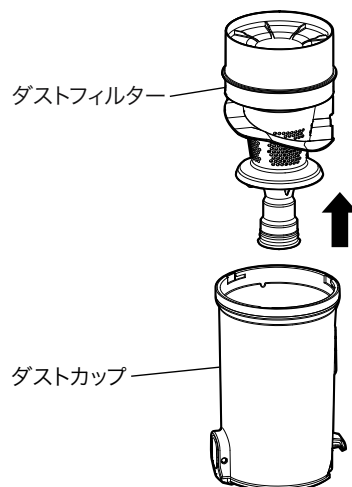


- ② フィルターカバーを、反時計回りに止まるところまで回して引き抜きます。

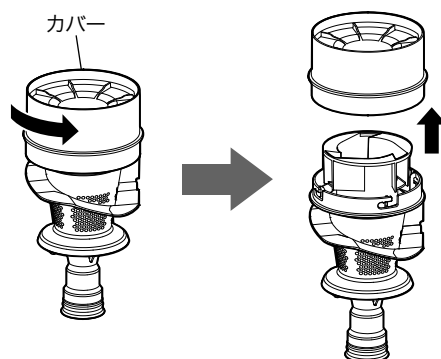


3 ダストフィルターを分解する

- ① ダストフィルターをダストカップから引き抜きます。



- ② カバーを反時計回りに止まるところまで回して、ダストフィルターから取りはずします。



4 ゴミを取り除く

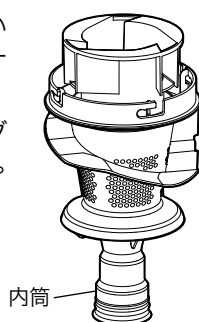
排気フィルター

- 排気フィルターのプラスチック部分を軽くたたき、表裏のミゾに付着しているゴミ、ほこり、汚れを取り除きます。
細かいゴミは、歯ブラシなどでこすって落としてください。



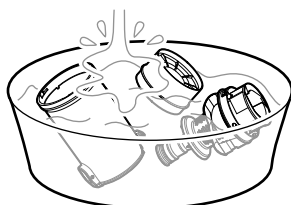
ダストフィルター

- ダストフィルターについたゴミをティッシュペーパーで拭きます。
- 内筒の中のゴミは、歯ブラシなどでかき出します。



内筒

5 ダストカップ、ダストフィルター、フィルターカバーを水洗いし、よく乾かす



排気フィルターは水洗いできません。



6 すべての部品が乾いたら、ダストカップを組み立てる

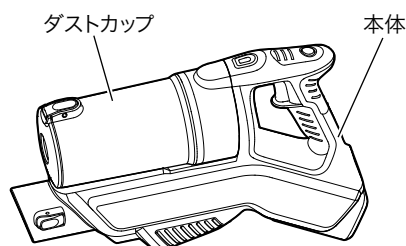
- ダストカップの組み立てかたは、14～15 ページで詳しく説明しています。



ダストカップ
(組み立て完了後)

7 ダストカップを本体に取りつける

- ダストカップの取り付けかたは、11 ページを参照してください。



ダストカップ

本体

お手入れ

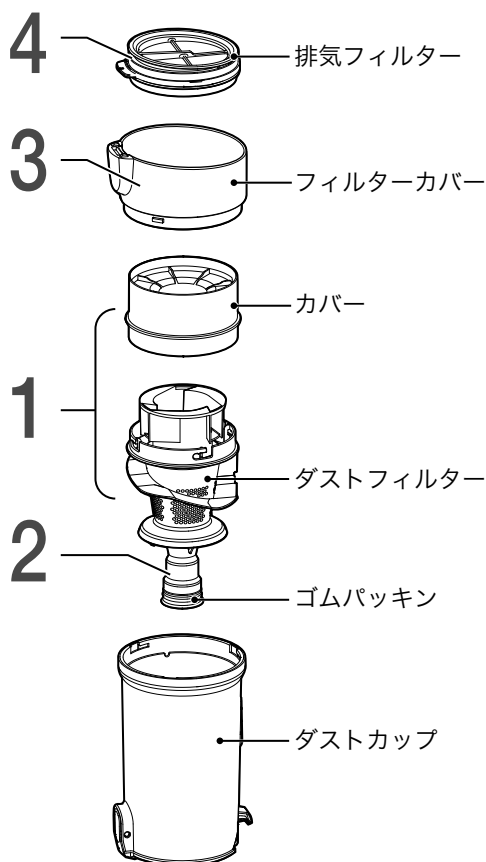


- ※ 35℃以上のお湯で洗わないでください。また、洗濯機で洗わないでください。
- ※ 洗剤、漂白剤を使って洗わないでください。
- ※ 洗い終わった後はよく乾燥させてご使用ください。とくにダストフィルターは、細かい隙間に水分がたまりやすいので、しっかり乾かしてください。乾燥が不十分な状態で使用すると、においの発生や故障の原因になります。
- ※ 排気フィルターは水洗いしないでください。フィルターの目詰まりや、においの発生・故障の原因になります。

お手入れ

ダストカップの組み立て

部品がそろっているかご確認ください

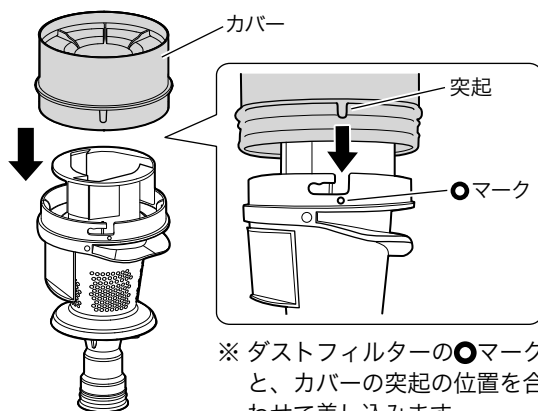


組み立て作業の流れ

- 1 ダストフィルターにカバーを取りつける
- 2 ダストカップにダストフィルターを取りつける
- 3 フィルターカバーを取りつける
- 4 排気フィルターを取りつける

1 ダストフィルターにカバーを取りつける

① 図のように位置を合わせて、ダストフィルターにカバーを差し込みます。

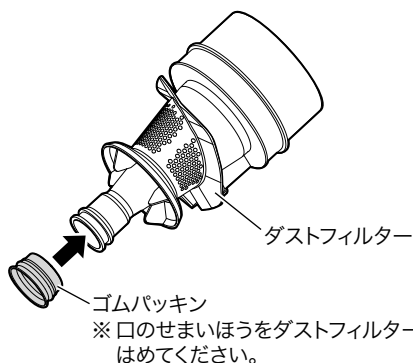


② カバーを時計回りに回して固定します。

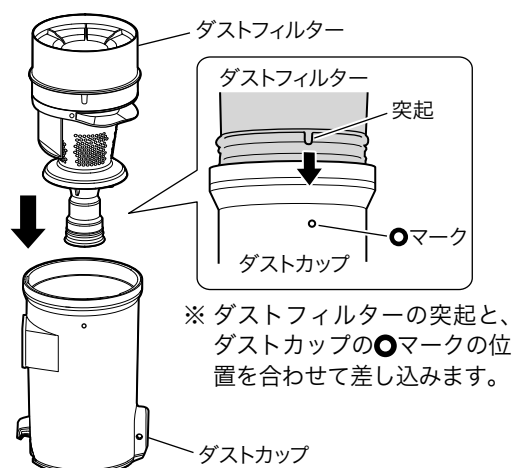


ゴムパッキンがはずれた場合は

ダストフィルターからゴムパッキンがはずれた場合は、正しい向きで、必ず取りつけてください。



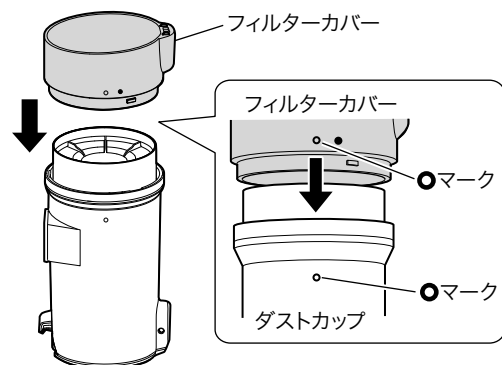
2 ダストカップにダストフィルターを取りつける



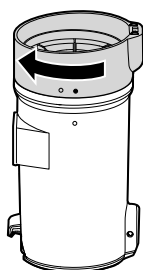
- ダストフィルターが正しく取り付けられていないと、次の手順のフィルターカバーを取りつけることができません。図の○マークを目印に、正しく取りつけてください。

3 フィルターカバーを取りつける

- ① 図のように、フィルターカバーとダストカップの○マークの位置を合わせて、フィルターカバーを差し込みます。

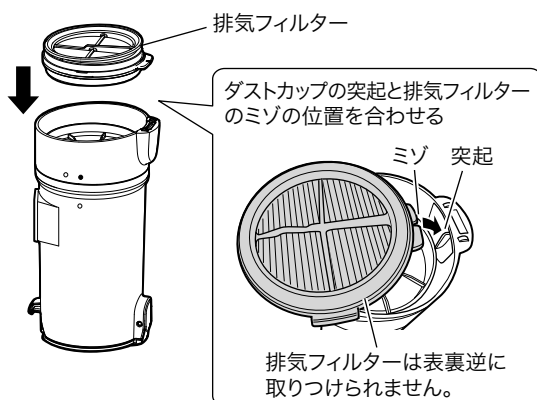


- ② フィルターカバーを時計回りに回して固定します。

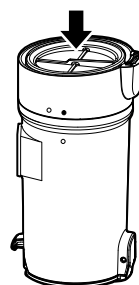


4 排気フィルターを取りつける

- ① 排気フィルターを図のように差し込みます。



- ② 排気フィルターを押し込み、固定します。



- ダストカップの組み立て完了です。

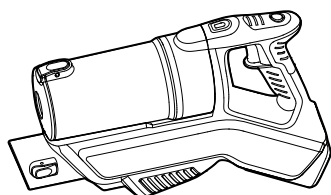
お手入れ



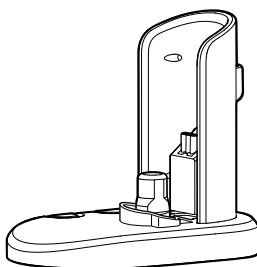
- ※ 安全のために、充電スタンドをお手入れする際は、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- ※ 次の部品は、絶対に水洗いしないでください。感電・故障の原因になります。
 - ・充電スタンド・本体・延長パイプ・フロアブラシ（回転ブラシは水洗い可能です）
- ※ お手入れの際にシンナー、アルコール、ベンジン、アルカリ性洗剤、漂白剤などを使わないでください。変色、変形、変質、破損し、故障の原因になります。

本体・延長パイプ・充電スタンドのお手入れ

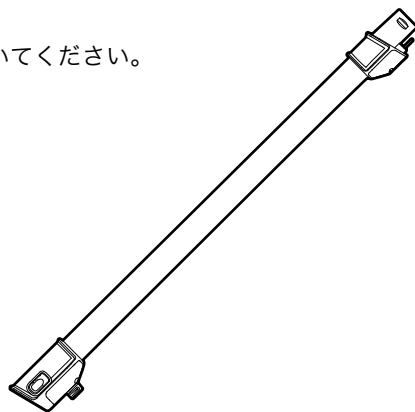
- ① 充電スタンドは、電源プラグをコンセントから抜きます。
- ② 布に水、または薄めた中性洗剤を含ませ、十分にしぼってから拭いてください。



本体



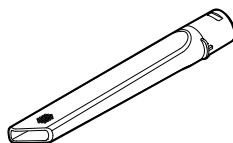
充電スタンド



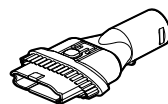
延長パイプ

隙間ノズル・ブラシ付きノズルのお手入れ

ノズルは本体や延長パイプから取りはずして、個別に水洗いします。しっかり水を切り、陰干しして十分に乾かしてください。



隙間ノズル



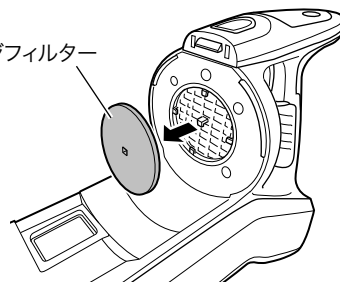
ブラシ付きノズル

スポンジフィルターのお手入れ

汚れが目立つ場合は、次の方法でお手入れしてください。

- ① 本体からダストカップを取りはずします。
⇒ 取りはずしかたは、11 ページを参照してください。
- ② 本体からスポンジフィルターを取りはずしたら、水で押し洗って、よく乾かします。
- ③ スポンジフィルターを本体に取りつけて元に戻します。

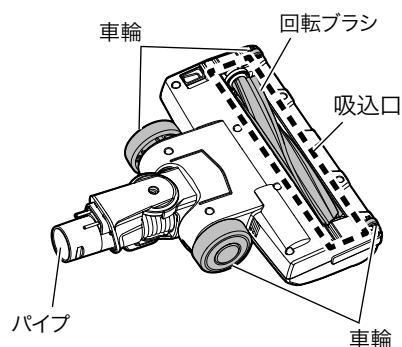
スポンジフィルター



フロアブラシのお手入れ

フロアブラシ本体

- 吸込口周辺に付いたゴミや異物は、市販のブラシなどで取りのぞきます。
- 車輪や回転ブラシに絡まったゴミは、ハサミなどで切って取りのぞきます。
- パイプ内にゴミが詰まっている場合は、歯ブラシなどで取りのぞいてください。



※ フロアブラシ本体は水洗いしないでください。故障の原因になります。

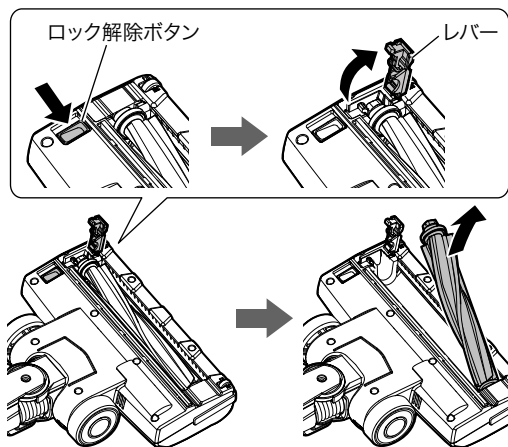
回転ブラシ

回転ブラシは、取りはずして水洗いできます。

1

回転ブラシを取りはずす

- ① ロック解除ボタンを矢印の向きに押し込むと、レバーが開きます。
- ② 回転ブラシを取りはずします。



2

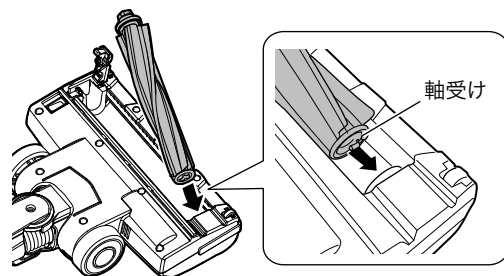
ゴミを取り除き、水洗いする

- ① 回転ブラシに絡まったゴミをハサミなどで切り取ってから、水洗いします。
- ② 水洗い後は、陰干しして十分に乾かします。

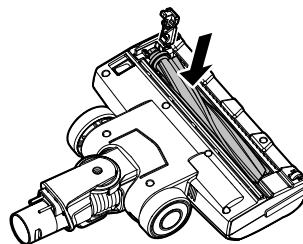
3

回転ブラシを取りつける

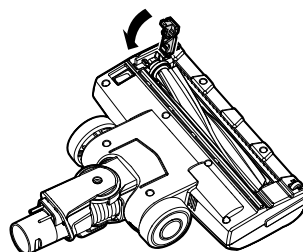
- ① 回転ブラシの軸受けをフロアブラシ本体の溝に差し込みます。



- ② 回転ブラシをフロアブラシ本体に収納します。



- ③ レバーを閉じて、回転ブラシを固定します。



故障かなと思ったら

修理を依頼する前に、ご確認ください。

こんなとき	ご確認くださいこと	直しかた
運転しない。 運転中に停止する。	充電されていますか。	充電スタンドに本体をセットして充電してください。
	ダストカップにゴミがたまっていたり、延長パイプやフロアブラシ、ノズルに何かが詰まっていますか。	ダストカップのゴミを捨てて、また、フロアブラシ、隙間ノズルの中を点検し、詰まったものを取り除きます。30分程度待ってから、運転を再開してください。
運転時間が短い。	室温が低すぎる場所や、高温になる場所で充電していませんか。	室温が5℃～35℃の場所で充電してください。
	電池の残量が少なくなっていますか。	満充電になるまで（充電中の表示ランプが3本とも点灯するまで）充電してから、使用してください。
	電池が劣化しています。	電池を交換してください。 交換用の電池はお買い上げの販売店でお買い求めください。または、弊社サポートセンターまでお問い合わせください。
回転ブラシが回転しない。	じゅうたんの上でお掃除をしていますか。	毛足の長いじゅうたんなど、じゅうたんの種類によっては回転ブラシが回転しない場合があります。
	回転ブラシに糸くずなどがからまっていますか。	回転ブラシにからまったゴミをハサミなどで切り、取り除いてください。
	ゴミや敷物などを巻き込んでいませんか。	取り除いてください。
吸引力が弱くなった。 運転音が大きくなった。	延長パイプやフロアブラシ、ノズルに何かが詰まっていますか。	フロアブラシ、隙間ノズルの中を点検し、詰まったものを取り除いてください。
	ダストカップに多量のゴミがたまっていますか。	ダストカップのゴミを捨ててください。
	ダストフィルターや排気フィルターにゴミやほこりがたまっていますか。	お手入れをしてください。
排気がにおう。	ダストカップを水洗いしたあと、十分に乾燥しましたか。	乾燥が不十分な状態で使用すると、においが発生する原因になります。しっかり乾燥させてください。
	排気フィルターを水洗いしていませんか。	排気フィルターは水洗いできません。細かいゴミは、歯ブラシなどでこすって落としてください。 ※ 排気フィルターを十分に乾燥しても、においが取れない場合は、新しい排気フィルターをお買い求めください。
運転中に表示ランプが点滅する。	電池残量がわずかです。充電してください。	

こんなとき	ご確認くださいこと	直しかた
充電中に、表示ランプが3本同時に点滅する。	電池は確実に取り付けられていますか。	電池を交換するときは、本体に電池を差し込んだら、カチッとなるまで電池をしっかり押し込んでください。(20 ページを参照)
充電時間が長い。	電池残量や充電時の周囲温度、電池の劣化により、充電時間が長くなることがあります。	
本体や充電アダプターが熱い。	充電中は本体や充電アダプターが熱くなることがあります。故障ではありません。	

部品・消耗品

劣化・損傷したり、紛失してしまったときは、お買い上げの販売店でお買い求めください。または、弊社サポートセンターまでお問い合わせください。(「※」がついている部品は消耗品のため、保証期間内でも有料とさせていただきます。)

部品名	部品コード
排気フィルター (※)	SV-H101EF
充電アダプター	SV-H101AD
隙間ノズル	SV-H101NZ
ブラシ付きノズル	SV-H101BN
スポンジフィルター (※)	SV-H101SF
電池 (※)	SV-H101BT (YT-5S-2)
回転ブラシ (※)	SV-H101RB

電池の交換・リサイクル

電池は消耗品です。充電をくり返すごとに使用時間が徐々に短くなります。充電時間が長くなったり、正しく充電しても運転時間が著しく短くなったりした場合は、電池の寿命です。電池を交換してください。交換用の電池をお求めの場合は、弊社サポートストアでご購入いただけます。

- 電池の交換は、満充放電 約 1000 回がめやすです。
- 電池の寿命は、周囲温度・使用時間などのご使用条件により変わります。



危険



分解禁止

電池を分解・改造したり、単独で充電しない

電池の液漏れ・発熱・破裂・発火の原因になります。



お願い

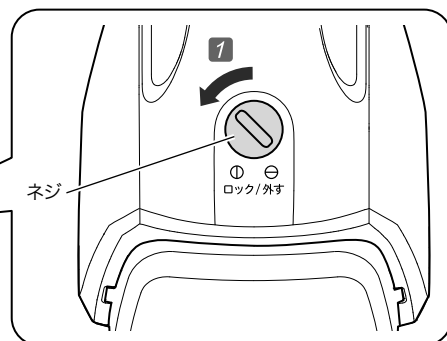
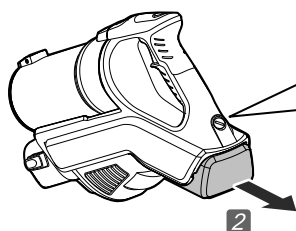
※ 電池は、室温が5℃～35℃の場所で使用・保管してください。

※ 製品を廃棄するときは、電池を本体から取りはずしてください。

1

電池を取りはずす

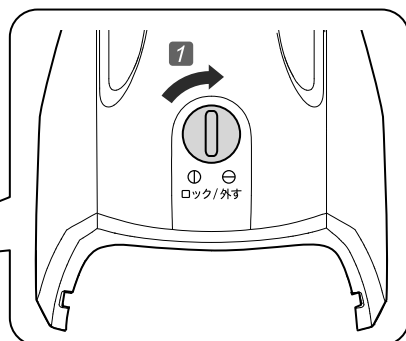
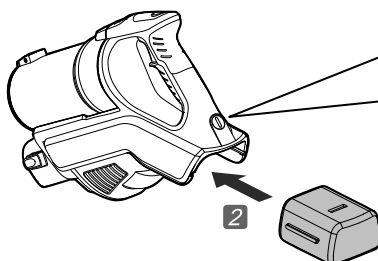
- コインなどを使って、本体のネジを反時計回りに回し電池を取りはずします。



2

電池を取りつける

- ① 本体のネジを「ロック」の向きに戻します。
- ② 新しい電池を本体に差し込み、奥までしっかり押し込みます。
- ③ 取り付け後、電池を軽く引っ張り、確実に取り付けられていることを確認してください。



電池のリサイクル



Li-ion20

- 不要になった電池は、家庭ゴミとして廃棄しないで、最寄りのリサイクル協力店へお持ちください。
- 使用済みの電池は、端子部にビニールテープなどを貼って絶縁してください。
- 全国のリサイクル協力店が、以下のホームページで検索できます。

一般社団法人 JBRC ホームページ： <https://www.jbrc.com/>

仕様

品名（型番）	サイクロン式コードレスクリーナー（SV-H101）
電源（充電アダプター）	入力：交流 100-240V 50/60Hz 共用 出力：直流 23V 0.6A
消費電力（充電アダプター）（約）	本体充電時：14W 本体をはずした状態：0.5W
外形寸法（約）	本体：幅 9.3× 奥行 34× 高さ 21.2cm
	組み立て時：幅 22.7× 奥行 21.1× 高さ 105.5cm （本体＋延長パイプ＋フロアブラシ）
	収納時：幅 39.6× 奥行 22.7× 高さ 78cm （充電スタンドに、本体、延長パイプ、フロアブラシを収納した場合）
質量（約）	1.3kg（本体）
	2.1kg（本体・延長パイプ・フロアブラシの合計）
	2.6kg（本体・延長パイプ・フロアブラシ・隙間ノズル・ブラシ付きノズル・充電スタンドの合計 ※充電アダプターを除く）
集じん容積	0.35L
運転音（約）	73dB
運転時間（約）	強：15 分、標準：25 分（満充電時） ※電池初期、室温 20℃の場合 ※床面の材質やゴミの量など、使用環境により異なります。
使用電池	リチウムイオン電池（2200mAh、セル数：5 本）
充電時間（約）	4 時間 ※室温や使用時間などにより異なります。
コードの長さ（充電アダプター）（約）	1.5m
付属品	充電スタンド、充電アダプター、隙間ノズル、ブラシ付きノズル、保護キャップ
原産国	中国

仕様



この製品は、日本国内用に設計・販売しています。日本国外では使用できません。
海外での修理や部品販売などのアフターサービスも対象外となります。

長年ご使用のコードレス クリーナーの点検を！

※ 定期的に「安全上のご注意」や「使用上のお願い」を確認してお使いください。誤った使いかたや長年のご使用による熱・湿気・ほこりなどの影響により、部品が劣化し、故障や事故につながることもあります。
※ 電源プラグやコンセントにたまっているほこりは取り除いてください。

お客様の個人情報のお取り扱いについて

- ・ シロカ株式会社（以下「弊社」）は、お客様の個人情報をお客様からの対応や修理およびその確認などに利用させていただき、これらの目的のためにご相談内容の記録を残すことがあります。
- ・ 次の場合を除き、弊社以外の第三者に個人情報を提供することはありません。
 - (a) 修理やその確認、業務を委託する場合
 - (b) 法令の定める規定に基づく場合

アフターサービス

保証書（裏表紙）

裏表紙に添付しています。お買い上げ日と販売店名の記入をご確認いただき、販売店からお受け取りください。保証書はよくお読みになり、大切に保管してください。

修理を依頼されるとき

取扱説明書の内容をご確認いただき、故障が疑われる場合には販売店、またはサポートセンターにお問い合わせください。

- 保証期間中（お買い上げ日から1年未満）の修理
保証書の規定により、無料で修理いたします。商品に保証書を添えてお買い上げの販売店、またはサポートセンターまでご相談ください。
- 保証期間が過ぎている（お買い上げ日から1年以上）修理
修理によりお使いになれる製品は、お客様のご要望により有料で修理いたします。お買い上げの販売店、またはサポートセンターまでご相談ください。

保証期間

お買い上げ日から1年間となります。

補修料金のしくみ

補修料金は技術料（故障した商品の修理および部品交換などにかかる作業料金）と部品代（修理に使用した部品の代金）などで構成されています。

補修用性能部品の最低保有期間

このコードレスクリーナーの補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後6年です。
その商品の機能を維持するために必要な部品を性能部品といいます。

補修部品について

補修部品は部品共通化のため、一部仕様や外観色などが変更となる場合があります。
お客様ご自身での修理は大変危険です。絶対に分解したり手を加えたりしないでください。

お客様相談窓口

- 修理、使いかた、お手入れなどに関するご相談・ご依頼は、下記へご連絡ください。

〈シロカサポートセンター〉 電話： ナビダイヤル  0570-001-469
※上記番号がご利用いただけない場合 03-3234-8800
受付時間：平日 10:00～17:00 土日祝 10:00～12:00 / 13:00～17:00
(弊社指定休業日を除く。詳しくはホームページをご覧ください)
〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2丁目4番地 東京建物神保町ビル 5F
インターネットでのお問い合わせ：ホームページ <https://siroca.co.jp/> ※「お客様サポート」のページからお入りください。

- 消耗部品・別売品は、お買い上げの販売店、またはインターネットからもご注文いただけます。

<https://siroca.jp/>

※商品により、お取り扱いがない部品がございます。
サポートセンターまでお問い合わせください。

サポートセンターからのお願い

- ・ 通話中の場合、しばらく経ってからおかけ直してください。
- ・ 時間帯によっては電話が混み合い、つながりにくい場合がございます。
- ・ サポートセンターの電話番号、住所は予告なく変更することがあります。予めご了承ください。

シロカの最新情報はこちらでチェック！



シロカ公式
Facebook
www.facebook.com/siroca.jp



シロカ公式
Instagram
www.instagram.com/siroca.jp/



部品・消耗品の
ご購入
siroca.jp